

(社)ロシアNIS貿易会 セミナー開催のご案内

■ROTOBO

■□■

ロシア鉄鋼業セミナー
—ロシア鉄鋼業の現状と展望—

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

(社)ロシアNIS貿易会では、近年、ロシアの産業分野で、省エネルギー・省資源技術への関心及び需要が高まり、日本が同分野で高い技術を持っていることに鑑み、過去数年に亘り、鉄鋼業における省エネルギー・省資源をテーマに、日口間で様々な事業を実施して参りました。

今年度は、ロシアにおける鉄鋼業の中心地のひとつである、スベルドロフスク州の鉄鋼業の専門家を招聘し、セミナーを開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

本セミナーでは、スベルドロフスク州及びウラル地方を中心とするロシア鉄鋼業の現状と展望、さらに、ニジニタギル冶金コンビナートの生産動向と設備更新計画、及び日本企業との協業の可能性について、お話を頂く予定です。

本セミナーに参加ご希望の方は、別紙の参加申込み用紙にご記入の上、2月3日(水)までにメールまたはファックスにてお申込み下さいますようお願い申し上げます。

— 記 —

- ◆日時： 平成22年2月5日(金) 10:00～11:30
- ◆場所： (社)ロシアNIS貿易会 会議室(6階)
(※会議室は現在ビルの耐震工事中の為、金山ビル6階右側奥となっております。)
東京都中央区新川1-2-12 金山ビル5F TEL:03-3551-6218
- ◆主催： (社)ロシアNIS貿易会
- ◆司会： 岡田 邦生 (社)ロシアNIS貿易会ロシアNIS経済研究所 次長
- ◆内容： (1)報告:「ロシア鉄鋼業の現状とビジネスチャンス」
A. コテリニコフ マシプロム・会長
(2)報告:「ニジニタギル冶金コンビナートの生産動向と設備更新計画」
A. キリチコフ ニジニタギル冶金コンビナート・技術本部 副本部長
(3)質疑応答
*会合には上記報告者の他、ニジニタギル冶金コンビナート:E. シェホフツォフ(中央研究所 副所長)、マシプロム:S. コルティシェフ(主任技師)、A. プリヤンツェフ(副主任技師=設計担当)も出席致します。
- ◆言語： 日口逐語通訳
- ◆定員： 40名 (先着順)
- ◆参加費： 無料 /
- ◆問合せ： (社)ロシアNIS貿易会 ロシアNIS経済研究所 (担当:岡田、橋之爪)
TEL:03-3551-6218 FAX:03-3555-1052 E-mail: webmaster@rotobo.or.jp

(社)ロシア NIS 貿易会

ロシアNIS経済研究所 宛て (担当:岡田、橋之爪)

FAX: 03-3555-1052 / E-mail: webmaster@rotobo.or.jp

ロシア鉄鋼業セミナー
—ロシア鉄鋼業の現状と展望—
2月5日(金) 10:00~11:30

参加申込書

締切日:2月3日(水)

*ただし、定員になり次第〆切らせていただきます。

会社・団体名			
	(英語)		
部署・役職			
	(英語)		
氏名			
	(英語)		
TEL		FAX	
E-mail			



※会議室は現在耐震工事中の為、金山ビル6階となっております。

◆交通のご案内◆

地下鉄:東西線または日比谷線 茅場町駅 4b出口より徒歩3分

ROTOBO「ロシア鉄鋼業セミナー」訪日専門家略歴



キリチコフ ・ ニジニタギル冶金コンビナート (NTMK)

技術本部 副本部長

(Kirichkov Anatoly Alexandrovich)

1959 年に NTMK 入社。圧延工場で選別工、圧延工として勤務。ウラル工科大学卒業後、測定工、圧延工場長、主任圧延工、主任技師を務める。製鉄所の生産管理の分野で豊富な経験を持ち、生産工場の再建、新設備の導入に関する事業に直接従事。また、生産効率向上のための様々なプロジェクトを指揮。鉄鋼関係の様々な研究所、設計院と緊密な関係を持つ。論文著書多数。10 件以上の特許取得。チェリェパノフ記念賞受賞。ロシア功労冶金工。工学博士。ロシア連邦国家賞受賞。



シェホフツォフ ・ ニジニタギル冶金コンビナート (NTMK)

中央研究所副所長

(Shekhovtsov Evgey Valentinovich)

ウラル工科大学（冶金工学専攻）卒業。NTMK 入社後、技師、研究部部长等を務める。1995～2004 年まで連続鑄造研究室で技師、室長を務める。ホイール、鉄道レール、異形断面ビーム、大断面スラブ等の製造技術を NTMK で開発、導入した。製鋼分野での研究、イノベーション技術の開発等で豊富な経験を持つ。NTMK における生産工程効率化、製品品質向上の多くの研究を行う。現在、NTMK の製品はロシア及び国際規格に合致し、欧州、北米、アジア諸国へ輸出されている。論文著書、発明品多数。「メタル・エクスポ」国際見本市賞受賞。ロシア連邦科学アカデミー認定ロシア・プロフェッショナル・エンジニア。



コテリニコフ ・ マシプロム会長
(Kotelnikov Alexandr Borisovich)

ウラル工科大学（機械工学専攻）卒業後、鉱山、製鉄、石油採掘、原子力等に及ぶ国内最大の総合重機械工業企業である「ウラルマシ」に入社。職場監督、機械加工工場長等、現場で重責を果たし、さらに対外経済関係分野でも重責を果たす。ウラルマシに 15 年勤務の後、1993 年にエンジニアリング企業「マシプロム」を自ら設立し、経営にあたる。生産管理、開発、制御システム導入等の分野で豊富な経験を持つ。また、金融機関での勤務経験も持つ。マシプロムでは創業時から現在まで、ロシア大手鉄鋼企業の生産近代化プロジェクトに関わる。また、廃棄物処理の研究、同分野の技術及び設備の開発においても実績を重ねる。機械製造及び製鉄技術関連の国際交流でも豊富な経験があり、ロシア国内や世界の多くの研究所、メーカー等と幅広い交流を持つ。ロシア工学アカデミー (Russian Engineering Academy) 準会員。発明品、論文著書多数。チェリエパノフ記念賞受賞。



コルティシェフ ・ マシプロム主任技師
(Koltyshev Sergey Maksimovich)

ウラル工科大学（冶金機械工学専攻）卒業後、「ウラルマシ」に入社。職場監督や連続鑄造機設計部長として 15 年以上勤務。ロシアの大手製鉄企業の大半において連続鑄造機の設計及び試運転に参加。様々な製鉄機械の開発、設計、製造において深い経験を持つ。「マシプロム」では、製鉄所の機械設備の近代化を受注するため、エンジニアリング部門を設立。加熱炉、半連続鑄造機等、多くの新製品を開発。さらに、ガス処理、水処理、工業排水処理等、環境保護システムに関わる新事業部の設立を指導。ロシア国内、世界の多くの国の主要製鉄所や機械製作所と緊密な関係を持ち、様々な分野の技術に精通している。発明品、論文著書多数。チェリエパノフ記念賞受賞。「エンジニアオブザイヤー」賞受賞。



ブリヤンツェフ ・ マシプロム副主任技師（設計担当）
(BRYANTSEV, Alexey Viktorovich)

ウラル国立専門教育大学（溶接制御専攻）卒業後、「ウラルマシ」に入社。設計部門で連続鋳造機のブロック設計を行う。設計分野で豊富な経験を持つ。「マシプロム」では、プレス機、搬送ライン、圧延機等の製鉄機械の設計を担当。その他、運搬機械、連動装置の製作や強度測定、バースト測定、技術工程図での設備配置ソリューション構築や工程設計管理等の経験を持つ。強度・動粘性測定の実施や技術・営業提案書の作成も行う。イタリア、ドイツ、中国等の機械製作企業と国際交流の経験あり。